

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	714 県単林道整備事業	会計	01	一般会計
基本	42 持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
施策		項	02	林業費
目	6 林業生産基盤の整備	目	02	林業振興費
細目		106	林道整備事業	
細々目	01	県単林道整備事業		
基本計画該当頁		160	行革大綱の重点事項番号	4
担当部課	コード	160100	評価者	山内 敏
名称	産業振興部 農林政策課	連絡先	22 - 9665 (内線) 2710	

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
山林所有者及び林地 (対象件数)	山林への進入路(林道)が出来る。 用材の搬出が容易となる。 山林の間伐や植林等効率的な森林施策が実施できる。
根拠法令・要綱等 三重県森林部関係補助金等交付要綱、伊賀市農林関係土木事業分担金徴収条例	
開始年度 平成 18 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
本年度事業内容 登尾線開設事業 L=400m, W=2.5m 受益森林面積 A=24.1ha 鈴又林道復旧 L=99m, W=4.0m 主として資源循環対象森林において林道、作業道を整備する。	平成18年度から支所事業を本庁集約 状況変化等

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	作業道・幅員 = 2.5m
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	(継続)	補助	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	------	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
〃	目標				
	実績				
	目標				
	実績				

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値		
工事路線数	工事路線数を増やしていくことが作業環境を改善していくことにつながる。	箇所	H17	H18	H19	H20	
			目標	1	2	2	2
			実績	1	2		
			目標				

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀地域森林計画書・林道計画書(H19～29)、民有林林道網整備計画、県単林道事業5カ年計画(H16～20)に基づき、整備に努める必要がある。
有効性	3	受益林への進入路が確保できたことで、森林適齢期の間伐と植林が推進されている。
達成度	4	計画を達成でき整備が進んだ。
効率性	3	工事の設計・施工は平成18年度より本庁に集約し職員配置の効率化に努め、さらに工事設計時には公共工事副産物対策を考慮。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	採択基準に達する林道整備要望路線が減少しているため、林業経営意欲のある地区の意向を聞き取り調査する。また、最適工法の選択によりコスト削減を通じ整備延長の進捗を図る。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容								
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)				
委託	工事	登尾線	400	m	1,900	丸山線	500	m	1,836	小山田線	200	m	1,000	小山田線	400	m	2,000	小山田線	400	m	2,000				
		鈴又林道復旧	99	m	1,200	子延田代線復旧	1	式	1,063	滝谷線法面補修	140	m	8,000												
進捗率(%)	事業費	事務経費	1	式	101	事務経費	1	式	200	事務経費	1	式	100	事務経費	1	式	100	事務経費	1	式	100				
		事業費計(A)			0	事業費計(A)			3,100	事業費計(A)			3,000	事業費計(A)			9,200	事業費計(A)			2,100	事業費計(A)			2,100
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
トータルコスト(A)+(B)					0			3,820				3,720				9,920			2,820			2,820			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	3,100	3,000	9,200	2,100	2,100	
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金		1,550	1,500	4,600	1,050	1,050
	地方債		775	750	2,300	525	525
	受益者負担						
	その他						
一般財源	0	775	750	2,300	525	525	
計	0	3,100	3,000	9,200	2,100	2,100	
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等	作業路:県50%、市・地元25%、市管理林道復旧:県50%、市50%、林道改良:県50%、市、地元25%	作業路:県50%、市・地元25%、市管理林道復旧:県50%、市50%、林道改良:県50%、市、地元25%	作業路:県50%、市・地元25%、市管理林道復旧:県50%、市50%、林道改良:県50%、市、地元25%	作業路:県50%、市・地元25%、市管理林道復旧:県50%、市50%、林道改良:県50%、市、地元25%	作業路:県50%、市・地元25%、市管理林道復旧:県50%、市50%、林道改良:県50%、市、地元25%	